

研究機関名：誠愛リハビリテーション病院

研究課題名 自閉症スペクトラム症の予後に関する研究
研究期間 西暦 2015 年 10 月 1 日 ～ 2016 年 12 月 31 日
対象資料 診療情報（病歴、現症、諸検査所見、リハビリテーション、薬物療法等） 上記資料の採取期間：2013 年 4 月 1 日～2015 年 6 月 30 日
意義・目的 発達障害児は学童の 6%を占め、しかも年々増加し、教育委員会、学校等はその対応に追われている。3 歳児健診等においても如何に早期発見をするかは依然として各自治体で模索中である。特別支援学校の生徒も増加し教室の拡充などが必要なほどである。このような状況に鑑み本疾患の発病から思春期までの臨床的経過と予後左右因子を明らかにすることはリハビリその他の治療を行う上でも、また、成人の診療科にスムーズに引き継いでもらうためにも有用である。
対象： 平成 25 年 4 月から平成 27 年 6 月までに当院にて診療した自閉スペクトラム症のうち、小学校時代か中学校卒業以後までを追跡できた約 50 例。 方法：各症例の診療情報より後方視的に各症例の病歴、現症、諸検査所見、リハビリテーション、薬物療法の治療に関する結果を収集し、予後を左右する因子を統計的に検討する。
本研究の問い合わせ窓口 誠愛リハビリテーション病院 医師 黒川 徹 〒816-0956 福岡県大野城市南大利 2 丁目 7-2 TEL 092-595-1151 FAX 092-595-1199